

FORZA 駒澤

スペシャルインタビュー

Interview

Shingo

赤嶺真吾 (FC東京) / インタビュー

Akamine

駒大魂を受け継ぐ

FC東京のストライカー

大学時代、数々のタイトルを駒大にもたらした赤嶺真吾は、大学卒業後、FC東京に加入。3年目を迎えた今シーズンは着実に出場機会を増やし、4月には日本代表候補に選出されるなど成長を続けている。そんな赤嶺真吾のFORZA駒澤独占インタビュー！！

取材日 08. 6. 13

[インタビュー＝塩田英美・星 宏樹]

[撮影・構成＝中野成博]

[協力＝FC東京]

僕のゴールは駒大らしいゴールと言われる

——まず最初に、現在ののご自身の調子はどうですか？
まあ前半戦が終わりましたが、それなりに試合に出て結果も残せましたし、チームとしても残せているので、今のところは良いと思います。

——FC東京はナビスコ杯決勝トーナメント進出、リーグ戦3位と好調ですがチームの状況はどうですか？

監督自身も練習で結果を残した人を試合で使うと言っていて、それが本当になっていくし、試合に出ている人が結果求めてやっているので、今のチーム状況があると思います。

——FC東京に加入したきっかけをお聞きたいのですが、2005年にJFA・Jリーグ特別指定選手になりましたけど、その経緯はなんですか？

ちょうど大学の日程が1ヶ月くらい空いて、そのときに誘いがあったんで秋田先生とも相談して、少しだけだけど参加しました。

2005年6月11日 ナビスコ杯千葉戦でデビューした訳ですが、緊張しましたか？

特にすごい緊張はしなかったけど、お客さんの数が大学と全然違うので、雰囲気とかそういった意味で緊張はありました。

——それで駒大卒業後正式にFC東京に加入する訳ですが、1年目のシーズンを振り返ってみてどうでしたか？

初めは出たり出なかつたりで、シーズン通しても出たり出なかつたりだったんで、試合に出た